

nCino

仕組み金融を支援

きらぼし銀が基盤採用

クラウドで銀行業務システムを提供するnCinoが国内金融機関との協業を進めてい

る。きらぼし銀行がシステムをプラットフォームで提供し、融資プラットフォームの強化に向け、同社の業務効率化を目指し、システム

構築を行っていく。

金融機関は、これまで融資やローンなどの受け付け・管理に異なるシステムを組み合わせて利用するケースが多く、柔軟な顧客対応が難しかった。同社は、融資情報や電子文書を管理する統合融資プラットフォームを提供。口座開設から融資の受け付け、審査までクラウド上で一貫して対応できる。

きらぼし銀は、2021年12月から日本IBMの支援を受け導入を開始。同行は、ストラクチャードファイナンスを高付加価値事業と位置づけて強化しており、システムの短期間稼働と柔軟な変更対応を目指している。

今回の導入により、取引先の情報や融資、担保情報の管理、電子文書の保存機能などを利用することでリスク

管理体制の強化や業務効率化の実現を目指す。nCinoは「金融機関の規模にかかわらず、業務自体の変革に貢献できる」(野村逸紀代表取締役社長)として金融機関のデジタル化を支援している。

